

# Hand in Hand

153.04

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。  
新たな旅立ちをした女たちはいま手を取り合い、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。  
ハンド・イン・ハンドは、生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

## Vol. 209

### 【地雷は悪魔の兵器—戦争は絶対におこしてはいけない—】

■日本での対人地雷の最終廃棄公開と「地雷をなくそう 全国子どもサミット」が、2月8日（土）滋賀県新旭町で開催され、私も出席しました。平成9年12月オタワにおいて当時の小渕外相が対人地雷禁止条約に署名。我が国は約束通り、自衛隊が保有する約100万個の対人地雷を15年2月末までに廃棄したのです。

我が国が廃棄した対人地雷の中には、市民が踏んで殺傷されることのないよう、散布から1週間後には自己破壊するものもありますが、イラクやアフガン、カンボジア等、世界各地に埋められている対人地雷は1億以上といわれ、自己破壊装置など付いていず（もちろんついていないから良いというものではないのですが）、毎月150人から300人もの人が死亡したり傷ついています。

■そもそも対人地雷とは足や手をもぎとるように作られている。戦地で敵の兵力を弱体化するには殺すより歩けなくすることを優先するためです。つまり、死者は置いていくが、足を吹き飛ばされた兵士は別の兵士がかつぎ、衛生兵もつくという形で、兵力を半分以下にできるというわけです。この対人地雷を、戦争が終わったのに市民が踏んで手足を吹き飛ばされ、病院が近くにないため死

亡する人も多い。地雷のため、肥沃な土地を田畑として利用することもできず、復興は遅れ、人々の貧困は増大します。

■最終廃棄式典に先立ち、アフガニスタンから来た地雷被害者ナディル・シャー君（16歳）とムルサルちゃん（10歳）に会う機会がありました。ナディル君は4歳の時、地雷を拾い上げ触っていたところ爆発して、両腕と右目をなくしました。ムルサルちゃんは6歳で地雷を踏んで左足を失いました。

私は地雷をなくす議員連盟に入っているのですが、世界中から地雷をなくすだけでなく、戦争のない世界を構築したいと思わずにいられません。

■2月15日、「イラク攻撃」に反対する1000万人もの人たちが平和的解決を願って、世界中でデモ行進したニュースには本当に力づけられました。この原稿を書いていたら、飛び込んできたのは韓国の地下鉄での大惨事。その日は、過失とは言えない交通事故等で「殺された」人たちの遺族による「生命のメッセージ展」もありました。

一人ひとりの生命を大切にできる社会でありたいものです。（円より子）

### 〈目次〉

#### 特集 離婚、その後

「老後の心配より、まずは教育費の心配」……………2～4

#### 家計簿公開

「歳はとるし、子どもの教育費はかかるし  
不景気で仕事はないし、どうしたらいいの？」……………5

大阪ニッコニコ離婚講座報告「母子家庭にとって自立とは!!」…5

つなげようはんだの輪……………6

H・I・H告知板……………7

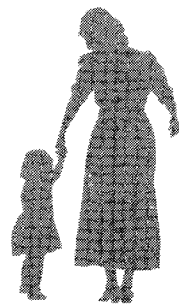
弁護士110番「浮気の証拠は？」……………7

ガイダンス始まる・コラム……………8



# 離婚、その後

離婚したのはいいけれど、その後にもたくさん問題があります。  
教育、別れた父親との面接、転居、恋愛、再婚、親の介護、自分の老後など。  
3人の女性に、その辺りについて  
いろいろと聞いてみました。



## 老後の心配より、まずは教育費の問題

「離婚するには、結婚するよりもはるかに多いエネルギーを必要とする、よくそう言われますよね。確かに大変な思いをしました、その時は、もう耐えられない、もうこれ以上1秒たりともこんな生活はしたくないとの思いが本当に強くて、子どもの親権さえ取れば他には何もいらない、どうにかなる、きつとなる、と信じて、思い込んで、ただ突っ走ってしまいました。でもねえ、今となっては、もっと我慢すべきだったのかな、もっとじっくり時間をかけて計画的な離婚をするべきだったのかなって、ちょっとそう思ったりもします」

今年中学1年になる女の子と、小学4年になる男の子、家族3人で、都内の閑静な住宅街で暮らす小林紀子さん（仮名・40歳）。日中は、小柄な体をパンツスーツに包み、A4サイズ書類が入るかばんを肩にかけて、都心のオフィス街で忙しく働いている。とある個人事務所で秘書として働く彼女は、2年前に離婚。原因は元夫の女性問題。

「うすうすはわかっていただけ。意識して表面に出そうとは思わなかったのね。子どももいるし、それはそれで安定した生活だったし。

でも、あ、だめだ、って思ったのは、比重の問題なんでしょうね。こっちの家庭よりも、あっちの女性の方に天秤が傾いた、って気がつく瞬間があつて。そうするともうダメ。1日たりとも我慢ができなくなった」

小林さんの元夫は、海外を舞台に手広く商売をしていたが、この不況で既に仕事はあまりなく、開店休業中のような状態になっているとか。

「こんなだったら、養育費もあまり期待できないから、子ども2人の問題は、すべて私の肩にのしかかってきますね」

家は持ち家のため、家賃の必要はない。ローンは元夫が支払っている。正社員の年収と住居がある点、恵まれている。

年収は450万円。日々の暮らしには困らない。学校

が休みの時には、旅行にも行く。夏には九州へ、冬はスキーをして過ごした。

「でも、これから子どもの教育費が信じられないくらい掛かってくるから。今はまだ、自分の老後を考えるゆとりも何もないですね」

「今は公立の小学校に行っているし、中学も公立に行くから学費は掛からないけど、でも、今って、皆、公立に行く子どもたちは6年生の2月から塾に行き始めるのね。その塾のお金が、本当に馬鹿にならなくて。それに、中学入学にあたってとってもお金が掛かるし。お稽古だってやりたいと言えばやらせてあげたいし。しかも2人分だし。一体この先どうなるものやら、ちょっと想像もつかない状態なんです」

実家は北海道。既に兄の世代になっており、頼ることはできない。

「もっとお金を貯めておけばよかったな、とか、養育費の取り決めにキチンとすべきだったのかな、なんて思うことも多いですが、でも、やってしまったことは仕方ないし。私が頑張っていくしかないのしょうね」

再婚は面倒くさいからしたくないという。老後は？との質問には、明るく

「老後ねえ。子どもを育て終わったらすっからかんになっちゃって、どうするのだろう。このご時世だから、退職金や年金なんてあまりあてにならないでしょう。貯金なんて全くできないし。いつまでも働くしかないのかなあ。でも、今の仕事は定年があつて、そうそう長くは勤められないし。いっそ、子育てが終わったら、鮭のように静かに死んでしまえたらいいのだけどね」

元夫は再婚して子どもも生まれたと言う。

「あちらさんはこれからまた子育てをするわけでしょう？ すごいわあ。うちの子ども達もお父さんのことは好きで、会いたがりますね。以前は連絡が来るのもストレスになっていたけど、今ではあまりなんとも思わなくなってきました。いろんな同じような立場の方とたくさん話をしたのがリハビリになったのかも。で、最近では、私も含めて子どもとその父親と一緒に

食事することなんかもあります。あちらの女性がどう思っているかは知りません」

父親と会うことで、子ども達も随分落ち着いてきたという。

「離婚後の不安は本当にたくさんあります。鬱のようになってしまった時期もありました。自暴自棄になりかけたことも。離婚って、離婚をした時はハイテンションになっているので元気だけど、その後ブルーになる時期が必ず来るんですね」

「私の場合、友達に離婚カウンセラーのようなことをしている人がいて、相談してずいぶん助けられました。『あなたの場合まだまだ、これからよ』って冷静に言ってくれて、その時には、なによ、私は大丈夫よって思ったけど、じきに本当に彼女の言う通りになったんですね。そんな時、仲間の必要性和言いますか、同じ立場の人と話すことがどんなに大事かってことに気がつきました」

今では、離婚問題を抱える友人にアドバイスもするようになった。

「皆、多かれ少なかれ問題を抱えているんですよ。でも、それですぐ離婚するのは早計なんだと思う。じっくり考えて、やり直すことを納得がいくまで頑張ってみてからでもいいと思います。だって、ひとりで子育てするって、本当に大変なんだから」

「先のことも大事だけど、今は仕事を大事に頑張らなきゃね。」 そう言って、また仕事へと戻って行った彼女。そうそう、今の先に未来があるのだから、と、元気をもらったような気がした。



#### 両親の熟年離婚、自分の離婚

「夫婦関係は解消しても、親子関係については相手の批判による介入や断絶はできないんだということがわかってないのではないかと思います。別れた相手が憎いのはわかるけど、子どもにまで相手を憎ませる権限も必要性もないのに。血がつながっている子どもにそれを強いるのは、子どもの自己否定につながってしまうと思います」

自分の両親が離婚をしていて、最近、それぞれの介護問題が生じてきたという森由香子さん（仮名・36歳）。最近気弱になってきた両親が、それぞれ由香子

さんを頼り、もう一方の親より自分の味方につけようとするのか、相手の悪口を聞かせるのに閉口していると言う。

「経済的なサポートは双方できませんので、食事に行ったりする程度しかできないですね。最近つくづく、兄弟は多い方がいい、と思います。妹が独身なので、両親の精神面でのサポートはほとんど妹に任せきりです。あともうひとり女の姉妹がいたら本当によかったのかも」

自分も離婚をしていて昼も夜も忙しく働いているので、そうそう親の面倒は見れない。

「両親が病気になるたら。それはその時考えようと思っています。今は何とか自分のことは自分達でやって欲しいですね」

最近、自分のこともいろいろと考えるようになった。職も安定していないし、子どももまだ小さい。両親の問題も抱えて、一体どうすればいいのか。

それでも両親を頼っている部分もある。一番大きいのは保証人の問題。

「現在住んでいる家は借家で、保証人は父親になってもらっています。父はまだ現役で働いて収入がありますが、この先働かなくなった時や、もしものことがあった場合、一体保証人はどうなるのかなあと。ひとりだと、本当に世間的には全くと言ってよいくらい信用ってないんですよ」

「ここのところ、白髪も増えちゃって、もう若くはないんだなって実感します」

4年前に離婚。子どもはまだ2歳だった。原因は夫の事業の失敗と借金。そしてギャンブル、女性。

「親が離婚した時には、子どもとして本当に嫌で、人にも言わずに過ごしてきたけど、自分も同じような離婚をすることになって、子どもに同じような思いをさせることになるのが辛かった」

でも、親のことも少しは理解できるようになった。人生いろいろ、先のことは分からない。でも不安はある。

「私の老後ってどうなるのでしょうかね。子どもに頼りたくはないので、今働けるうちにしっかり貯蓄をしておかなくては、と思っています。でも、もしも両親を介護するようなことになって、お金が掛かり過ぎたら。それに子どもの教育費のこともあるし。結局お金って貯まらないようになっているのかなあ。

願わくば、双方とも、いえ自分も、いい相手を見つけて再婚でもして、楽しく充実した生活ができたらいののかもね。」

そう言う顔は明るかった。

## 突然のリストラに目の前が真っ暗に

細身の体にストレートヘア、ざっくりとしたセーターに皮のパンツを着こなしている、春田かおりさん(仮名・40歳)。

「今日は会議もないし、新しい職場は若い子たちが多いので、ついついカジュアルな服になっちゃうのね」

新しい職場には、去年の9月から勤務している。外資系の営業担当だ。それまでは、外資系のメーカーで企画の仕事をしていた。

「外資には多いのだけど、突然解雇を言われちゃって。当時、離婚がようやく成立してホッとしたところだったし、5歳の子どもと一緒に頑張って出直そうと引越をしたばかりのところだったので、本当に目の前が一瞬真っ暗になりました」

離婚後半年。調停に1年を費やした。原因は相手の不貞。家を出て行ったものの、居場所などがなかなかつかめず、しっばを出さない夫の不貞の証拠を集めるために、探偵事務所に依頼もしたし、弁護士も頼んだ。なかなかこちらの言うことを聞いてくれない弁護士はさっさと辞めてもらい、次の弁護士に頼んだ。

「相手が出て行っても、ひどいことをされているとわかっていても、相手に誠意が全くないことを知っても、それでもずっと好きでした。別れたくはなかった」

子どもができてからずっと専業主婦だったかおりさん、子どもが2歳になり、保育園に預けられるようになって再就職をした。それが外資の企画。

「とっても忙しくて、海外出張なども当たり前でした。彼は子どもの面倒をとってもよく見てくれたので、安心して仕事に打ち込んでいたのに」

彼は『俺は寂しかった。仕事をやめて欲しかった』と書置きをして家を出た。

「でも、それだから女性と一緒に暮らしてもいいってことにはならない。どうしても納得がいなくて」

離婚までに費やしたお金や時間は、彼の本質を知り、愛想をつかして、さわやかに離婚するために必要なことだったのだと、今では思う。

「突然のリストラで、再就職を探したのですが、本当に厳しいものでした。履歴書を送ったのは80社を越しますし、面接だって一体何回受けたかわからない。コネは小さいものでも利用しようと思いましたし、勤務時間や職種など、妥協できるところは妥協してきました。



が、小さい子どもを抱えてこれからのことを考えると、賃金だけは妥協できなかった。大黒柱ですから」

ようやく今の会社にこぎつけた頃には、元々細かった身体が一回りぐらい縮んでいた。

「会社が決まり、給料も今までとあまり変わらずもらえるようになって一安心しましたが、今度はものすごいプレッシャーに押しつぶされそうになりました」

途中入社として、期待を持って迎えられている。果たしてこれからの自分は、その期待に答えることができるのだろうか。これから新しい環境で、またガムシヤラに働く元気があるのだろうか。そして、これから定年まで15年、走り続けてその後はどうすればいいのか。子どもはまだ5歳。保育園に通う今はいいけれど、学校に行き始めたら、放課後や夏休み、病気時にどう対応すればいいのか。そして、これまでも何かがあったら駆けつけてくれていた両親がどんどん年老いてきている現実。

「きっと、あのまま結婚生活を送っていたとしても、同じような問題は出てきたと思うのね。でも、今こうやってシングルになったほうが、一つひとつの問題がより重たく感じられると思う。責任感の問題なのかな。どんなに頼りない人でも、夫婦って頼り合って支え合っているんだなって感じました」

元夫からは、養育費減額の調停も出されたが、また弁護士と共に戦って、相手は調停を取り下げた。面接交渉はない。子どもは父親のことを話さなくなった。

「私は一人っ子で、両親はまだ元気ですが、離れた田舎に住んでいます。いずれは介護の問題も出てくるのだと思っています。それに、私の子どもも一人っ子。自分の老後は自分で何とかしたいと思っていますけど、でもどうなることか。本当に不安ばかりで、考え出すと眠れなくなってしまうほどです」

友達などは、せっかく離婚して自由になったのだから、そのひとりを楽しまなきゃなどと言うけれど、かおりさんはあまり楽しめない。公園やデパート、遊園地やレストラン、どこに行っても、何だか不完全な自分たちだと思ってしまう。

「何とか幸せにならなきゃならないのですが、私の場合、幸せになるためには再婚が一番なのかななんて思ってしまいます。本当に助け合って理解し合って暮らせるパートナーに出会って、もう一度結婚生活をしてみたい。そして、もう歳も歳なんだけど、もうひとり、この子の妹か弟が欲しい。具体的な相手のあてがあるわけじゃないんですけどね」

彼女に良い出会いがあることを祈っています。

(取材・原稿 山崎百合子)



第138号 千葉県 H・Sさん  
 [家族構成]  
 私 39歳 (パート 小売業)  
 息子 13歳 (中学1年生)  
 [住居]  
 公営住宅 (2DK)

家計簿内訳  
 (2002年12月分)

[収入]

給料 (手取り)	108,000円
児童扶養手当	42,370円
養育費	50,000円
合計	200,370円

[支出]

家賃・水道・光熱費	50,000円
電話代	15,000円
食費	30,000円
教育費	25,000円
ガソリン	6,000円
保険	20,000円
国民年金	13,300円
新聞・雑誌・本	15,000円
貯金	25,700円
合計	200,000円

夫とは、子どもが小学2年生の頃に、調停離婚をしました。

調停で養育費の取り決めと、月に1度の面接交渉を取り決めました。今まで養育費はきちんと送られて来ていますし、月に1度の面接を、子どもはとっても楽しみにしています。

離婚は大人の問題ですから、できるだけ子どもを巻き込むことなく、離れて暮らす父親も、一緒に暮らす母親同様子どものことを思っているということを知って欲しいです。

幸い子どもは、「離れていても俺にはちゃんと父がいる」と言います。悲しい思いもさせましたが、思春期に差し掛かった今、自分なりに考えるところもあるのでしょう。かなり成長したなと感じます。

しかし、理想とは別に、やはり離婚はどうしても子どもを巻き添えにするものです。

私は、離婚以来、いろいろな仕事

をしてきました。学校給食のパートや、建築会社の事務、パソコン関係のベンチャー企業、SOHOとしてパソコン関係の入力など。中には長く続けたいものもあったのですが、会社がつぶれてしまったり、残業が多過ぎて子どもが1人で留守番をすることに耐えられず、精神的に少しおかしくなってしまうたり、収入があまりにも少な過ぎたりで、全て短期で辞めてしまうことになってしまいました。

現在は地元の商店で、小売業のパートをしています。

子どもが中学生になり、部活動や塾で大変お金が掛かるようになり、この先どうなっていくのか、心配は絶えません。周りを見渡しても、高校進学に備えて塾に行くお子さんがほとんどで、我が家もついに塾通いを始めました。

夫も自分も大学を出ているのに、子どもには高校進学すらあやういというこの状態は、何だかおかしいという気がします。

今回の児童扶養手当の削減で、我が家のようなものでも、養育費の関係で手当が減り、その分をどうやって埋めていけばいいのか、頭を抱えています。

手当を受けていることで、世間的に後ろめたいと言いますか、自分はまだ1人前でもないという引け目のようなものがありました。が、手当がないと生活できないのもまた、事実です。

歳は取るし、子どもは育て教育費が掛かるし、社会は不景気なままだし、「一体どうすればいいの、小泉さん」って気持です。

機会があったら、再婚もしたいです。家にいて、家事をしていれば、夫が給料を運んで来るという生活にも憧れます。でも、そんな考え方じゃだめなんでしょうね。出会いもなかなかありませんし、もしも出会っても、私がこのような状態だと、また同じような過ちを繰り返すだけなんだと思っています。

最近の楽しみは、時々行くスバです。温泉に浸って、たまった心と体の疲れを癒して、のんびりしている時が最高に幸せです。

でも、時々夜中に、「お金がない!!」と、飛び起きてしまうこともあります。

先のことを考えると、眠れなくなってしまうので、あまり考えないことにしています。

## 母子家庭にとって自立とは!! ー2月・大阪ニコニコ離婚講座報告ー 大阪世話係・渡部

実践論の多い離婚講座ですが、時には問題提起をとの意味もあって『母子家庭にとって自立とは? 期待される自立支援とは?』をテーマに、神戸学院大学の神原文子教授に、家族社会学の立場から、お話し頂きました。

ひとり親家庭の生活実態、母親の就労状況、経済生活、母子の健康等、幅広い調査結果を踏まえ、母子家庭にとっての自立を、数字や事例でわかりやすく話して頂きました。

障害を持つ人や介護の必要な高齢者にも言えることですが、『自立』とは『自分で生活の営みを主体的に選択できること』と、明快な定義。

「離婚は当事者の勝手」と捉えられているからか、ひとり親家庭の福祉に、主体的に選択できるという考え方があまり採り入れられていないのではないかと指摘を受けました。母子・寡婦の当事者から、もっと声を上げていいのではないのでしょうか。

参加者からは、児童扶養手当の所得制限の引き下げにより対象から外れる人は、手当に付随するひとり親家庭医療助成や交通割引なども受けられず、所得制限を越えることは逆に生活を困難にしていること。就労支援と言うけれど、男並に働くことしか就労形態が想定されておらず、なりたくても正社員になれない状況など、改正された母子寡婦福祉法に定められた支援についての具体的な要望事項等、発言がありました。

終了後、特別参加されたNPOしんぐる・まぎらず・フォーラムのメンバーと懇談の場を持ちました。積極的に政治的活動をしているグループと、ハンド大阪のように地道に情報提供活動が続けているグループが、互いに連絡しあい枠を超えて連帯して、ネットワークの輪を広げようという話もできた講座でした。





## つなげよう はんだの輪

お手紙、メール、はがき、FAX  
お便りをお待ちしています。

皆さんの身近で起きた様々なこと、離婚や子育て、老後や体の悩み、うれしかったこと、報告したいことなど、何でも結構です。気持ちを共有し、勇気や希望に変えましょう。匿名やプライバシーは厳守いたします。掲載された方へのお手紙は転送いたしますので、事務局へお送りください。

TEL: 03-3261-1835

FAX: 03-3261-1836

e-mail: mukai@kazoku-mondai.co.jp

ホームページ:

<http://www.kazoku-mondai.co.jp/>

### ■どうしたらいいのでしょうか

I・H (北海道・38歳)

まだ離婚はしていないのですが、夫の不貞がわかってから、夫が一方的に自分の実家に戻り、離婚したいと言ってきました。お金は、私がカードも通帳も持っているので、夫がお金を取りに来ている状態です。

子どもには2人とも持病があり、病院に通っているの、あと1~2年は、お金は入れるけど、その後は離婚をしたいと言われています。

私は、突然だったので、離婚は考えていなかったし、下の子はあと2~3年は入退院を繰り返すと思うので、働くこともままならないのです。正直に言うと、夫との生活は私にとって、楽しいもの、幸福なことだったので、あきらめるにも時間がかかりそうです。

私と同じような方で、夫を「嫌なやつ、こっちから離婚してやる」みたいな気持ちになれた方、どうしたらいいのか教えてください。

### ■激しい怒りを感じています

K・K (?・?歳)

早速お送りいただきましてありがとうございます。

会報を読み、私と同じような立場にある人がたくさんいらっしゃるのを知りました。

今後の生活を考えると主婦できたため年金もあてにならないし、働くにも体力もなく、それ以前に仕事も簡単には見つからないでしょう。

共に生活をしてきた相手の一方的な行動で、どうしてこんな目にあわなくてはならないのか、将来の不安以上に憤りを感じます。

30年近くまで共に生活をしてきて、いきなり好きな女性ができたからと、給料一切を入れないで遊び歩いている夫（今ではそう表現するのも嫌ですが）に、「はい、わかりました」とは言えません。

家裁に婚費分担請求の調停を申し立てましたが、出廷するような人ではありませんので、長引きそうです。どうすればいいのか、いろいろ教えてください。

娘（26歳、23歳）は、3人で力を合わせれば何とかかなるからと言ってくれますが、将来のある子ども達に迷惑をかけたくありません。

夫のために、長女は結婚話も先送りにしました。

こんな状態で、相手の両親にどう挨拶をすればいいのか、激しい怒りを感じています。

### ■困っています

Y・Y (東京都・37歳)

養育費が送金されず、履行勧告を3回しました。

それでもまだ7ヶ月分送金がありません。別れた夫は再婚しました。

来月に強制執行の手続きを行おうと思っています。最後のかけです。

子どもは、別れた夫の顔も知らず、会ってみたいと言っています。

強制執行をするにあたっての不安と、子どもを父親に会わすべきか、また、写真を見せても良いものか悩んでいます。ご意見をください。

### ■仕事をもっと紹介してください

W・M (大阪・?歳)

ハンドのスタッフの皆様、新年おめでとうございます。

購読料も払ってないのに、在宅の仕事等のお知らせ、本当にありがとうございます。もう少し収入が安定したら、購読料を払いたいです。

子どもと夕食を一緒にとりたいがために、単純作業で飽き飽きしても、今のパートの仕事に甘んじています。収入を考えれば、夜も昼も馬車馬のごとく仕事をして当然なのです。

が。子ども、仕事、収入と、バランスをとるのがとっても難しいですね。

今回、案内していただいた、地図入力、在宅のチャンスと心もずいぶん揺れています。でも、あごらの案内にもある、機械翻訳という一文がとっても気になっています。経験もないのに、少し語学が出来るだけで、「なんて甘い」と思われるかもしれませんが、研修などの機会があればトライしてみたいと思います。

年金制度等がある企業などは、ほとんどあきらめていますが、意欲とやる気だけは捨てていません。

勝手なお願いですが、機械翻訳のこともお知らせください。

収入を増やして、行政の手当から早く卒業したいといつも考えておりますが、現実はなかなか…。人権やプライバシーなどに配慮のない役所なんて、本当に関りたくないのです。

今年も、皆様のご多幸とご活躍をお祈り申し上げます。

### ■再び同居します

O・M (埼玉県・?歳)

読ませていただいておりますが、この度、7年にも渡る別居を解消して、再び同居を始めることになりました。

これを機会に購読を中止させていただきます。ありがとうございました。

### ■ひとりで生き抜いて見せます

M・T (大阪府・?歳)

長い間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

精神的自立の大切さを、今かみしめています。

今日で退会させていただきます。

何とか、ひとりで、どこでも、どんな状況でも生き抜くぞーと思っています。

会の皆様の勇氣と愛に感謝。





## 第158回 大阪のニコニコ離婚講座

〔3月〕3月は都合によりお休み。  
〔4月〕4月5日（土）午後1時半～4時半、松山理香弁護士による「離婚に関する法律について」。参加費1500円。会場はドーンセンター（大阪府立女性総合センター）で。  
竹川幸子法律事務所  
☎06-6393-1332

### 各地の会合

#### ★東京の会合

4月5日（土）午後3時～行います。情報交換やおしゃべりをして、皆で元気になりましょう。会場等、事務局橋本、向井へお問い合わせ下さい。  
E-mail:mukai@kazokumondai.co.jp  
☎03-3261-1835  
FAX03-3261-1836

#### ★大阪の会合

▼3月22日（土）午後1時～4時半、ドーンセンター小会議室で。  
☎06-6393-1332

#### ★ハンド大阪ピクニックのお知らせ

5月4日（祝）に鶴見緑地公園へピクニック。雨天決行。午前11時に地下鉄鶴見緑地駅集合。公園内で昼

食を取りながら会合を開き、午後は年代・子どもの構成でグループ別行動の予定。弁当等各自持参。温水プールもあり希望者は利用可。お問い合わせは、表記ハンド事務局まで。

#### ★ハンド愛知会合のお知らせ

会合の日程等未定ですが、行う予定です。世話係 までお問い合わせを。

★愛知「WITH離婚・再婚心の相談室」面接相談を第2、4土日午前10時半～午後5時に。医療、法律の専門家もご紹介できます。有料。要予約。

#### ★ハンド香川の会合のお知らせ

4月26日（土）午後2時～会合を開きます。場所は参加者の都合で決めます。i...までご連絡下さい。（夜8時以降）。



#### ★ハンド大分の会合のお知らせ

次回会合は3月23日（日）と4月27日（日）午後1時～、宅で開きます。世話係 まで、ご連絡下さい。楽しくおしゃべりしましょう。



#### ★ハンド埼玉の会合のお知らせ

3月16日（日）午前11時～午後4時に埼玉ハンドの会合を行います。JR大宮駅西口の階段を降りた場所に午前11時集合。大宮ソニックシティ

で、子ども達は遊びを、大人達は情報交換やおしゃべりを予定。世話係まで、ご連絡を。待ってるよ！

☎/FAX

#### 《お世話係》

★仙台

★東京

★埼玉

.....

★群馬

★静岡

★愛知

★大阪

★岡山

★広島

★香川

★四国

★福岡

★新潟

.....

★長門

★熊本

★大分

★宮崎

#### ☆離婚110番

日時、番号をよく確めて下さい。

〔電話番号〕☎03(3261)1835

☎03(3261)1836

〔日時〕第1、第3、第5土曜日16:00～20:00

第2、第4土曜日13:00～17:00

### 弁護士110番



結婚して20年、47歳の主婦です。1年前から夫の帰宅が遅くなり、外泊も増え、

休日仕事だと出かけてしまいます。夫のカバンからホテルの領収書が出てきたので、夫に問い詰めましたが、夫は浮気を否定します。相手は同じ会社の部下のようです。相手の女性から慰謝料を取りたいと思うのですが、どの位の証拠が必要でしょうか。興信所はどのように利用すればいいのでしょうか。



大変に微妙な問題ですので、抽象的に立証の程度を説明することは極めて困難です。

あなたは、相手の女性を既に特定しているのですから、それなりの判断材

料を持っていらっしゃるのだと思いますので、それらの資料を持って直接弁護士に会い、詳しく事情を話して立証できるかどうか見通しを聞くべきです。

相手の女性に慰謝料請求をするには、夫が妻以外の人と性交関係を持ったこと、その相手方がその相手方本人であることを証明する必要があります。

証明とは、その事項について裁判所に確信を得させることで、一応確からしいという程度とは区別されます。どれだけの証拠があれば確信を得させることができるかを、ケースに基づかず説明することは至難の技で、あなたにも理解は困難であると思われますので、弁護士に相談に行く以外に答えを得ることはできないと思います。

一般的には2人の情交関係を示すラブレターや日記、写真（2人で歩いている程度では役に立ちません。）ホテルの領収書等の他、妻に対して不貞を認

めた時には、その時のやりとりを録音したもの、詫言状等の証拠物があればいいのですが、証拠物はなくても妻の供述だけで不貞を認めた判例もない訳ではありません。

尚、ホテルの領収書を手がかりに、宿泊者名簿に相手の氏名があることが判れば、それもある証拠です。

尚、興信所の利用は私は勧めません。費用が高額な割りに、役に立つ証拠が得られることはめったにありません。もし尾行するなら友人や親族などに依頼し、目撃状況を証言してもらう方が、まだましなように思います。

どうしても興信所を使う時は、2人が会いそうな日を絞って依頼すれば、莫大な費用を回避できるかもしれません。

弁護士 竹川幸子

☎06-6393-1331

### 在宅就労についての アンケートとメーリングリストに ご協力下さい

前号の会報で「在宅就労についてのアンケート」をお願い致しましたが、2月15日現在、届いたのは77通。今後も皆さんのニーズに合った仕事をご紹介していきたいと思ひます。

そのためにも、ハンドの皆さんの技術や仕事の希望を把握させて頂きたいと思ひます。ぜひアンケートにご協力下さい。前号をお持ちでない方は事務局へご連絡下さい。

また、会社の経理や一般事務等、急な求人話がきたりすることがあ

り、会報でのお知らせでは対応できないことがあります。そんな時にハンドのメーリングリストがあればと痛感しています。

ご希望の方はメールアドレスをハンド事務局までお送り下さい。メーリングリストに入れさせて頂き、そうした情報をお届けします。

「円より子が講演へ行くので地域で会合を開きたい」なんてお知らせもできるし、いずれは、「子どもが熱を出して困ってる。誰か今日預かってくれないかしら」というサポート・ネットワークができるといいですね。

### 「地図データ入力技術者養成講座」 ガイダンスはじまる

207号・208号でご紹介した「地図データ入力技術者養成講座」の第1回ガイダンスが、1月11日(土)、あごら教育事業認定企業であるITPにより大阪で開かれました。当日は大阪在住の方だけでなく、遠くは岡山県、広島県、和歌山県などからもご出席いただきました。ありがとうございました。

東京でのガイダンスは1月20日(月)から開催されています。東京以外での開催を望まれる人たちの期待に応えられるようにしていきたいと思ひますが、当面は東京での開催が多くなっています。詳しい日程については、NPOあごらのホー

ムページ (<http://www.npo-agera.jp>) をご覧ください。

4月からは、やはりeラーニングを使った機械翻訳の研修も始まります。NPOあごらとしては、いろいろな仕事を開拓するのが使命と考え、現在も、仕事を探して東奔西走しています。まだまだ走り出したばかりのNPOですが、今後にご期待ください。



大阪でのガイダンス風景

### 子どもが別れた親に逢いたい時

(46歳)

先日、「別チュキ」と言う番組を見た。ゲストは、両親の離婚で幼い時に別れた父親に逢いたいという20歳の若者。19年ぶりに実の父親に逢って、時を過ごす。最後に念願の記念写真を撮り、お互いにもう逢わないと決めて別れる。

私も離婚して20年。離婚する時は子どもは1歳だったので、二度と逢わないことを条件にした。でも、子どもが父親に逢いたいと思えば、それを止める権利は誰にもないと思う。年齢・思春期など考慮すべき点があるので、一概には言えないが、せめて20歳以上なら、子どもに選択の権利があるべきではないかと思う。

息子が実の父親に逢いたいの

であれば逢えば良いと思う。そして、気軽に「今日、オヤジに逢って来たよ。」「あら、そう。」と言う会話ができるようになりたい。特別な事情があれば別だが、例え離婚しても、もっとフランクに親子が連絡の取り合える環境があっても良いのではないかと思う。父親にも望まれてこの世に存在する…と言う証が欲しい時だってある。

番組でも、何故実の親子が自由に連絡の取り合えるようにできなかったのか不思議でたまらない。

もっと自由に！ もっとフランクに！ そう叫びたかった!! 離婚はそんなに暗い辛いもんじゃない！ 新しい生き方の選択なのに…と思わずにはいられなかった。

離婚して20年も経った今だから思えるのかも知れないが…。

### ★秘書急募★

米国に本社を置く、ソフトウェア販売会社が秘書を募集。契約社員ですが、正社員への昇格もあり得ます。業者とのやりとりや変化への対応力、責任感のある女性を求めています。早急にご応募下さい。

▼勤務地：港区三田▼勤務時間：9:00～18:00▼業務内容：英文事務(英文レターや資料作成、簡単な翻訳、電話対応)、一般・総務・経理事務▼資格：パソコンのWord、Excel、Power Pointは必須▼待遇：経験者優遇▼応募方法：職務経歴書を添え、ハンド事務局・担当橋本までFAX又はメールにてご連絡下さい。FAX 03-3261-1836 E-mail: hashimoto@kazokumondai.co.jp

### ■事務局便り■

★過ごしやすくなりました。窓を開けると、春の香りがします。が、これから辛いのが花粉です。そろそろ目が痒く、くしゃみは連発。せっかくいい季節なのになあ。花粉症対策を教えてください。(百)

★春めいてきましたが、皆さんお元気ですか？ 私は最近体調を崩し悶々としていました。そろそろ更年期のようです。一度体調を崩すと、奈落の底まで落ちていきそうです。ぜひ、楽しい更年期の乗り切り方を教えてください。(由)

★人生は辛く苦しいことばかり、と嘆くか、明日は明日の風が吹く、と元気を振り絞って笑い、危機を乗り越えていくか…。限られた時間を大切に前向きに生きたいものです。(円)

### ★購読料について

期限切れの通知の入った時に、お振りこみ下さい。

次の3通りの方法があります。

- ①1年間3,600円(送料共)
  - ②2年間まとめて前払いの場合、7,200円を6,000円に。
  - ③出世払いもしくは免除
- どうしても苦しい方は、いつでも遠慮なく申し出てください。

(振込先) 各地の郵便局にて

00140-6-120542  
ハンド・イン・ハンドの会